

地方通信



關東地方

埼玉縣下四橋架設施工

埼玉縣では昭和十二年度に於て二十五萬四千圓の工費額を以て親鼻橋、妻沼橋、秋ヶ瀬橋北郷橋の四橋架設を施行することに決定した。

千葉縣下佐原町の道路

愛護運動

千葉縣香取郡佐原町では國民精神總動員一部として青年團が朝から出勤、道の運動路愛護奉仕の掃除活動をし出場百五十名も出た、小見川町青年團でも同日活動した。また東葛飾郡下各町村でも十五日道路愛護

護會員、各種團體等が道路清掃の作業奉仕をしたが松戸高等科兒童も早朝から参加し野田町では道路愛護會の小學校高等科女兒童が出動箒、塵取り等を手に手にスカートを春風に翻へしながら街頭を鶴の目、鷹の目で隅々まで紙片一つなく甲斐々々しく掃除して廻り道路愛護清掃報國の誠をつくした。

神奈川縣内國道の政修

と新名所の出現

神奈川縣下大磯、國府、二宮の三町村を貫通する國道の改修工事は大磯町西ノ磯地先に架橋を急ぐ橋梁の完成を待ち、三月一杯で竣工狹隘と凹凸で車馬を悩ました舊國道は四月一日から一間道として由緒深い東

海道から姿を消し、新たに海岸寄りへ開設された坦々たる新道が世に出る譯だが、この新道の出現と同時に二つの名所が生れることになつた。

一は大磯町西小磯の切通し跡で、舊道當時この地點から麗峰富士を仰ぎ見る事は至難だつたが切通し兩脇の丘陵を切開いたため新道の真正面に雄大なる富嶽の出現を見るので地元の人々は「大磯切通しのもとも富士」と命名新名所として世に喧傳するといふ。

一は國府村本郷地先の松並木は江戸時代から有名で土地の人々は今回の改修に當つてもその運命を氣づかつたが設計者の心づくしか偶然か、兎に角この並木は新、舊道に挟まれてそのまま存置し而かも新道の開設で一層美景を加へることになつたので國府村民は「松並木保護會」を結成、天然紀念物として永劫保存の方策を練つてゐる。

北陸地方

新潟縣道路政修費配當

路線の發表

新潟縣に於ては昭和十三年度に屬する道路改修費五十六萬五千圓を指定府縣道に二十一萬六千圓普通府縣道に二十八萬九千圓を割當て其の路線名を次の通發表した。

指定府縣道改修費

路線名	施行地名	豫算額
新瀧富山線	卷和納間	四〇、〇〇〇
同線	米山	四〇、〇〇〇
加茂新津線	小須戸	四〇、〇〇〇
柏崎長岡線	宮本間	四〇、〇〇〇
新潟福島線	大積間	四〇、〇〇〇
新潟新津線	新潟間	三六、四〇〇
普通府縣道改修		
△岩船郡		
府屋瀨波線	上海府	七、〇〇〇
關川府屋線	大川谷	三、〇〇〇
△北蒲原郡		
村杉新發田線	松浦	四、〇〇〇
安田村杉線	安田	三、〇〇〇
笹岡新發田	神山	四、五〇〇
龜田水原線	水ヶ原	四、五〇〇
藤塚濱	新發田	四、五〇〇
新發田線		四、五〇〇

葛塚水原線	長浦	四、五〇〇	寺泊與板線	桐島與板	三、〇〇〇
△東蒲原郡			犬伏長岡線	深才	四、〇〇〇
新瀧福島線	揚川	三、〇〇〇	出雲崎線	大津西越	三、〇〇〇
同線	下條	三、〇〇〇	△北魚沼郡		
△中蒲原郡			小出栃尾又	湯之谷	五、〇〇〇
大野松ヶ崎	石山村	五、〇〇〇	栃尾小出線	上條	七、〇〇〇
港線	小合村	五、〇〇〇	△中魚沼郡		
白根新津線	新津町	四、〇〇〇	松代小千	橘	三、〇〇〇
加茂新津線	野線	三、〇〇〇	國道十號路	十日町	三、〇〇〇
戸石新田大	鷺卷村	三、〇〇〇	△南魚沼郡		
△西蒲原郡及新潟市			大崎浦佐線	大崎	四、〇〇〇
内野彌彦線	岩室彌彦	一〇、〇〇〇	荒山浦佐線	東村	三、〇〇〇
白根吉田線	米納津	三、〇〇〇	野中六日町	五十澤	四、〇〇〇
三條彌彦線	燕	五、〇〇〇	△刈羽郡		
國道九號路線	新潟	一〇、〇〇〇	新瀧安塚線	高田	五、〇〇〇
△南蒲原郡及三條定			石曾根柿崎線	野田	三、〇〇〇
大江三條線	長澤	四、〇〇〇	石曾根	南鯖石	四、〇〇〇
見附停車場線	見附	五、〇〇〇	小千谷線	高濱	五、〇〇〇
東三條停車場	三條市	七、〇〇〇	石地柏崎線		
一ノ木戸線			△中頸坂郡		
△古志郡及長岡市			葛蒲川原停車場	大島保倉	三、〇〇〇
栃尾小千谷	東山竹澤	四、〇〇〇			
桂谷長岡	上組	四、〇〇〇			
城岡停車場	黒條長岡	八、〇〇〇			
上楨下	上川西				

和田上稻田 牧 三、〇〇〇
 十日町直江 松 代 四、〇〇〇
 津港 三、〇〇〇
 湯山十日町 松之山 三、〇〇〇
 月池大割野 浦 田 三、〇〇〇

△中頸城郡

川谷湯町線 湯 町 五、〇〇〇
 百間町停車 大 養 四、〇〇〇
 湯湯町線 三 郷 四、〇〇〇
 青柳高田線 三 郷 四、〇〇〇
 西野谷二本 矢代中郷 四、〇〇〇
 木停車場線 上杉里五 三、〇〇〇
 安塚高田線 十公野 三、〇〇〇
 新井停車場線 新 井 三、〇〇〇

△西頸城郡

上町屋糸魚 西 海 村 三、〇〇〇
 川線 能 生 町 六、〇〇〇
 國道十一號 能 生 町 六、〇〇〇
 路線 能 生 町 三、〇〇〇
 東飛山名立線 名立村 三、〇〇〇

△佐 渡 郡

小田兩津線 内 海 府 四、〇〇〇
 同 線 外 海 府 三、〇〇〇
 新潟相川線 河 崎 四、〇〇〇
 水津松ヶ線 水 津 四、〇〇〇
 小田相川線 金 泉 三、〇〇〇
 新潟相川線 相 川 五、〇〇〇

入川兩津線 加 茂 三、〇〇〇
 又橋梁橋費總額十二萬二千九百五十圓
 を特別三橋梁に九萬二千九百五十圓普通二
 八橋梁に三萬圓を割當て其の橋梁を次の通
 決定した。

特別橋梁

大野橋塔鷺巷、黒 二七、〇〇〇
 太川橋五泉、川東 三〇、〇〇〇
 稻田橋高田、新道 二七、〇〇〇
 監督雜費 八、四五〇
 合 計 九二、九五〇

普通橋梁

△村上土木派遣所
 國道十號館腰二本松橋 六〇〇
 北中府屋黒川俣落窪橋 二、〇〇〇
 計二橋 二、六〇〇

△新發田土木派遣所
 新津新發田中浦松風橋 四八〇
 岩船築地乙大日橋 一、六〇〇
 計二橋 一、九八〇

△新津土木派遣所
 村松新津五泉橋 五〇〇
 新潟福島揚川水無橋 三、一六〇
 計二橋 三、六六〇

△新潟土木派遣所
 國道十號流作場御手洗橋 三〇〇
 新潟福島石山一二三橋 八〇〇
 卷間瀨卷入間口橋 七五〇
 三條彌彦燕無頭橋 四八〇
 計四橋 二、三三〇

△三條土木派遣所
 見附三條本成寺茶ノ木橋 九〇〇
 計一橋 九〇〇

△長岡土木派遣所
 國道九號上組溝橋 三、〇〇〇
 枋尾長岡富會龜風琴橋 六〇〇
 計二 三、六〇〇

△小千谷土木派遣所
 枋尾小出須原大倉澤橋 一、二〇〇
 計一橋 一、二〇〇

△六日町土木派遣所
 國道九號數神嶺道橋 八〇〇
 宮ノ脇大崎水尾八石橋 六〇〇
 計二橋 一、四〇〇

△柏崎土木派遣所
 柏崎長岡中通浮田橋 七〇〇
 松代柏崎田尻清水橋 六五〇
 計二橋 一、三五〇

△安塚土木派遣所

松代松之山松代松之山堺橋 一、六五〇

計一橋

△高田土木派遣所

國道十一號中郷上市屋橋 八四〇

同和田柳井田橋 五〇〇

上關田高田板倉境橋 四九〇

同和田中央橋 四〇〇

柿崎新井板倉中江橋 一、八〇〇

同美守東坪橋 三五〇

石塚高田斐太中江橋 八五〇

新潟富山米山壽橋 一、三〇〇

計八橋

△相川土木派遣所

小田相川金泉達者川橋 二、八〇〇

計一橋

二、八〇〇

石川縣下重要路面改修に機械化

石川縣では時代の波に乗つて路面改修施工を機械化することとし雪解けの三月を待つて重要路線千六百キロに亙つて路面改修することを企てた即ち二臺のクレツシヤを購入し之を使用する。

この碎石機は一臺四千圓で一時間に七トンを碎石する新鋭機である、從來縣下の路面改良は高値な川砂利を使用してきたが路面との密接が悪く質績が上らない憾みがあり、今度のクレツシヤによる碎石は稜角が多く密接も十分で路面鋪裝も眺へ向きとなり、ことに川砂利の購入を要せず白山山の岩石または積石により砂利が生産し得るため一種の廢物利用的意義もある。この二臺により縣下を縦横に地驅し三月から九月まで僅か七ヶ月間で縣下の重要路線を坦々たるものにしやうと意氣込んでゐる。

石川縣下國道改修の七ヶ年計畫

石川縣下金澤大聖寺間國道改修に關して當局に於て苦慮したる所なるが益々七ヶ年計畫で動脈路線としての工事に着手することとなつた。即ち金澤、大聖寺間の國道改修は十三年度から七ヶ年繼續三百七十萬圓で起工にかゝるが事業内容は同區間四十四キロを七メートル乃至十一メートルまでに取擴げ路面鋪裝を行ふもので特筆すべきものは現在同國道に六つの北陸線踏切があり

これが今度の改修で全部立體交叉となるため交通事故を根絶し交通運輸は圓滑になるわけだ。十三年度事業費のみは僅か十萬圓であり準備工作に消費することと思ふ。戦時體制下だけに大藏省の國庫補助豫算は極力節減されたが幸ひ本縣の補助は國庫補助減額には影響ないが少額づつ繰延べとなり事業年度も一ヶ年宛延長された。すなはち手取川改修は十二年度に十三萬八千圓繰延べとなり、二十年度竣工が二十一年度となり大野川改修事業は十二年度四千圓、十三年度三千圓の繰延べで十八年度終了に變更され梯川上流改修も十二、十三年度に一萬圓づつ繰延べになり十六年度竣工となり國營砂防も繰延べの憂目に會ひ十八年度までとなり縣營砂防も十二、十三年度十三萬六千圓の繰延べにより十七年度まで金石港修築も十二、十三年度二萬二千圓繰延べに伴ひ十六年度終了に變更となつた。各府縣の事業も國庫補助は削減または繰延べになつてをり時局柄致し方があるまい。このほか明年度に船溜り場の改修として、柴垣と船倉島を要望して來たが柴垣の改修は有望と思ふ。なほ橋立漁港の修築十五萬圓は十

三年度以降四ヶ年繼續だが縣と地元で國庫補助を立替へたら二ヶ年に短縮してもいゝとのことであつたから近く地元と折衝し短縮したいと考へてゐる。

東山地方

山梨縣下隧道の崩壞

山梨縣西八代郡久那山、古關兩村の境に在る縣道照坂トンネルは氷結したる浸水が數日來の暖氣で融け、地盤が弛緩したので一月二十二日夕刻突如として不氣味な音響と共に東口から延長六十間四十坪が崩壞し交通を杜絶したので縣では直に復舊工事に着手した。

長野縣下國道の改良急を告ぐ

長野縣内の大動脈路線國道十號線の改良は表日本と裏日本とを最短期距離に於て連結する産業軍事兩方面からの重要性を帯ぶるもので政府當局に於ては夙に之が改良に力を致しつゝあるが何分にも二百五十餘萬圓

といふ巨額なる經費を要すること縣當局の調査依れば十號國道線、上田、水掛間未改修延長三十四キロ工費概算百三十二萬圓、同坂城、上田間延長六キロ工費概算二十八萬圓、同長野淺野間及び國道十一號線淺野牟禮間二十一キロ工費概算八十萬圓、同柏原越後國區間七キロ工費概算十五萬圓が豫定され其の内長野淺野間は國道十號線と四十一號線と關帶のものとして現在の信越線西側線路と併行することに路線を變更し、淺野より牟禮に至る國道十一號路は淺野にて

信越線と立體交叉に依り鐵道線路の東側を併行せしめんとするものである。右改良計畫の工費は國費三分二、縣と地元市町村で三分一を負擔するもので、政府の方針は財政の許す限り可及的速かに行はんとする意向濃厚なので、縣はこれに對應し目下具體的計畫樹立を急いで居る。なほ長野、上田間三十三キロ半は全部鋪裝する計畫も擧げられこの工費六十五萬圓の見込みである。この大工事完成の曉はその昔加賀街道として參勤交代に十數日を要した江戸と北國の連絡線は自動車路網としてその重要性を發揮するのである。

岐阜縣下道路に待選所の設置

岐阜縣では今十二年度から新規事業として縣下の縣道三百七路線の重要箇所を待選八百所を新設、高速度交通機關の運行を便ならしめることとなり、總工費二十萬圓を計上五ヶ年繼續事業として施工することとし本年度施工見込箇所百六十ヶ所の選定を性いでゐる。

岐阜縣下今尾橋の竣工式と渡初め

岐阜縣海津郡今尾町と養老郡池邊村を結ぶ揖斐川架橋の今尾橋は昭和九年六月以來總工費二十四萬四千圓を投じて架設中であつたが、このほど二ヶ年半の歳月と科學の粹を集めて竣工したので去一月二十五日宮野知事、田中經濟部長その他關係地方官民多數參列して今尾町の橋畔で嚴肅な竣工式を舉行し、引續き晴れの渡初が行はれた。新橋は延長三百四十一メートル三十、有教職員四メートルの鋼製ランガリ構桁橋六連の明朗近代橋で西濃交通文化の壓輓であ

る。

岐阜縣下三川橋架替工

事の着手

岐阜縣では昭和十二年度産業振興指定府縣道改良事業として府縣道岐阜富山嶽の高山國府間にある三川橋架替および取付道路改修工事を總工費五萬九千五百圓を以て施工することとなり實施設計を進めてゐたがこのほど完成、益々工事に着手することとなつた。新橋は延長二五メートル、幅員五メートル五〇の鐵筋コンクリート橋で竣工は來る五月下旬の見込である。

岐阜縣下林道網の促進

岐阜縣では時局にかんがみ林道網を完成促進せしめるべく十三年度から産業獎勵林道開設四ヶ年計畫を實施することとなり第一年度には町村營林道開設事業費十七萬圓（國縣費十萬二千圓）を計上、左記施工見込個所三十七本、總延長四萬七千七百メートルを内定したとの事である。

東海地方

愛知縣一宮市道路の簡

易鋪裝施工

愛知縣下一宮市では雨が降れば泥沼と化し貨物自動車やバスの爲めに通行人は泥人形となる惡道を如何にすべきかと種々考究し試験を行ふた所少額の經費で且短期間に施工し得る簡易鋪裝は眞夏の直射を受けても餘のやうにもならず耐熱的としては折紙が附せられたが、また昨冬來耐寒的の試験中であつたが降雨や雪に災され道路が凍結し多少龜裂を生じたが、破損修理には坪當りわづかに二錢で工事が出来るのでいよいよ織都の面目一新は道路の美化からと十三年度豫算に約一萬六千圓を計上し、愈々簡易鋪裝を施工することとなつた。

愛知縣の道路愛護デー

道路愛護デー

修理、清掃美化に努める

愛知縣道路課では國民精神總動員運動の

主旨を體し勤勞報告、公物愛護精神を普及するため縣下全町村に呼びかけ來る八日百六十の道路愛護會や縣の信路工夫を總動員して道路の維持整理の一齊作業を行ひこの日を昭和十三年第一回道路愛護デーとして次の通り道路の美粧にあらゆる努力を拂つて縣下全體を清掃したうへ建國祭紀元節を迎へることになつた。まづ道路愛護會は會員全員が修路工夫と協力して道路、橋梁、側溝、街路樹、並木、道路元標、道路標識、里程碑の修理、清掃、美化にとめ、さらに路面の修理、路肩の雜草刈、縁芝の刈取、道路の法手入側溝浚渫排水の整備や交通障礙物の除去を實行するほか各土木工區事務所でも當日の作業を巡視して其作業を手傳ふうへに無願占用など道路美を損ねる場所を發見した際は直に關係者に面談して懇切説諭につとめることになつてゐる。

近畿地方

京都鴨川の三橋設計成る

京都鴨川に架する橋梁は先年の大水害に

流失の憂目を見たので其の復舊工事に付ては鴨川改修工事と重大なる關係があるので慎重調査し殊に三條大橋、二條大橋、上賀茂橋の設計に關しては京大の田中、高橋武田三教授を顧問とし考案中であつたが此程其の設計を完成した。この設計によると上賀茂橋は全部白色花崗石造りで古雅な勾欄に、親柱中柱には燈籠を配し上賀茂神社との配置を十分に考慮した瀟洒なもの、二條大橋は鴨川中流部としては唯一の古代味を加味したモダンなもので、花崗石、鑄鋼を配した高欄に親柱。中柱には壯麗な照明燈を配備してゐる。また名橋の由緒を誇る三條大橋を東海道の前を偲ぶ足利末期の雄大な擬寶珠勾欄をそのままに再現した大體現在と同型のものである。

【上賀茂橋】鋼鉄ゲルバー桁、工費六萬五千圓、橋長七四・六〇メートル、有效幅員五・五〇メートル

【二條大橋】鋼鉄ゲルバー桁、工費十七萬圓、橋長八四・五〇メートル、有效幅員二メートル

【三條大橋】鋼鉄連續桁、工費二十萬圓、橋長七四メートル、有效幅員一五メートル

大阪府市協力の明朗交通の工作

大阪驛、電鐵のターミナルや交叉點、繁華街の交通整理は完備してゐるがまだ大阪には交通頻繁な場所でも整理の不十分なところがあり、改善すべき點が澤山あるので大阪交通安全協會では關係委員二十餘名が列席協議の結果、次のやうな施設と改善を近く實施に決定、交通地獄を緩和することになつた。

交通信號機新設 交通量のもつとも多い場所を詮考して府側は大江橋北詰、日吉橋、淀川大橋北詰、辰巳橋、市場橋、周防町（松屋町）周防町堺筋、玉出本通、本田二丁目、九條新道、夕風橋、十三西ノ町、阪榮橋、浪速江橋、天神橋筋三丁目、四貫島上通に、市側は渡邊橋北詰、玉船橋、玉川町四丁目、千代崎橋西詰、小林町、田藁橋、扇橋、鳴尾町、霞町、大鐵前、天王寺公園前の合計二十七ヶ所に取付ける。

交通信號方法改善 市電カーヴのある交叉點で現在市電のみを進行させる赤矢印の

信號を使用して電車の完全通過が終るまでは一般交通が停止されてゐるのを電車が半ば通過したら直ちに青信號を出して一般人車馬交通のスピード化をはかる。

交叉點に綠地安全地帯の増設 都市の美觀と横斷者の安全のため既設の天溝橋、信濃橋、櫻川二丁目のほか本町二丁目、本一本田一丁目に設ける。

その他日吉橋と下寺町の市電安全地帯を改善して交通上の支障を除く。

大阪府下天狗橋の竣工

大阪府豊能郡池田町伏尾久安寺川上の天狗橋は一昨秋の出水後假木橋のままだつたが客年六月來工費二萬圓で無鉸ラーメン式鐵筋コンクリート橋を架設中のところこのほど竣工した。新橋は延長二十三メートル幅員六メートル、橋面は膠石鋪装の見事なもので、いはゆる日満道路、府縣道池田龍岡線上の樞要の地點だけに丹波北舞をはじめ一圓に喜ばれてゐる。

和歌山縣大和街道改修

工事續行？

和歌山と奈良を結ぶ國道十五號線いはゆる大和街道の改修は昭和六年の起工以來まる八年、漸く高野口から縣境まで約十キロの阿間と岩出橋改架を竣すところまで漕ぎつけ幅員七メートル半の大道が紀の川の清流と豪華を競ふのもあと一息になつてゐるが非常時局の波にまきこまれて改修打切りの噂が高まり縣では躍起となつて本省に工事繼續の陳情をくり返してゐたところ「岩出橋改架は鐵材の節約で困難だが道路改修はひきつゞき施工する」との吉報があつた。

中國地方

岡山縣下國道の化粧

岡山縣下岡山倉敷間直通の國道二號線鋪裝工事は總工費二十八萬六千圓(内十二萬二千圓は鐵道省負擔)で急速に完成することとなつた。この鋪裝は新國道の幅員九メートル乃至十一メートルのうち中央部六メートルをアスファルトコンクリートペカ式に鋪裝するものでこのうち全區間の中央部二千七百メートルにつき縣が直營の腕を

揮ふほか岡山側の七キロを大林組、倉敷側の六キロを日本鋪道會社に請負はせ縣土木課と大林組と日本鋪道の三者が腕較べといふところ、かくて春三月には全線の工事竣工、岡山縣の「看板道路」として岡山、倉敷兩市の間が僅々十五分のドライブで結ばれようといふのです。

四國地方

徳島縣徳島市内國縣道

の化粧完成近し

徳島市内の徳島、立江線—二軒屋町(五百二十九メートル)藏本、撫養線—出来島町刑務所前(三百九十四メートル)鬼籠野徳島港線—富田浦町中ノ町(三百五十三メートル)瀬戸、徳島線—大岡本町(六百八十九メートル)總延長一千九百六十五メートルの國縣道の鋪裝工事は總工費二萬圓で施工することとなり明日の縣參事會で市負擔寄附金(半額負擔)の議決を経て直に着工することとなつた。残るは沖洲、徳島線のうち福島本町から安宅町沖町に至る間

二千六百メートルの縣道であるが同縣道も既報のとほり徳島飛行場道路計畫により總工費二十八萬五千圓で福島橋から沖洲橋までに至る間幅員十五メートル、沖洲橋から以東飛行場に至る間幅員十一メートルに鋪裝道路が施工されることとなつてをり、これで徳島市を縦横に走つてゐる國縣道全部が鋪裝されることとなるわけで各方面から期待されてゐる。

高知縣下浦ノ内村通學路開通す

高知縣縣道宇佐須崎線の未改修地たる浦ノ内村横波、立目部落間の一部立目宇サセブ間の道路は昨年十月の村會において通學路として改修するよう補助の決定を見客年十一月下旬着工、工事を急ぎつゝあつたが好天氣に恵まれたと部落民および請負者の犠牲的努力により、一月十五日竣工落成した。同路線は絶勝横波三里北沿岸を通過するもので沿線にはズベリ崎、立目島等の景勝あり遊覽に潮干狩に絶好の土地なれば春花の時季には散策遊山客で賑ふことであらう。

高知縣の縣道及林道の

改設

高知縣に於ては超非常時下の十二年度末もいよゝ押し迫り縣各課では年度内に施行すべき各種事業の具體化を急いでゐるが土木課および林業課では豫てから詮考中の縣道改築九線および林業共同施設林道開放事業七線を次の如く決定發表した。

【縣道改築】 總工費十二萬八千圓本川本山線(吉野村地内) 東川和食線(東川村地内) 久保杉線(東豐永村地内) 橋川野野市線(美良布村地内) 蟹越、天坪線(天坪村地内) 上ノ加江久禮線(上ノ加江町地内) 新田、中村線(東津野村地内) 下切宿毛線(三原村地内) 宇佐須崎線(浦ノ内村地内)

【林道開設】 總工費三萬六千九十八圓奈半利町長太地内(六千圓) 本山町大石地内(三千二百圓) 窪川町家地川地内(四千五百圓) 東中筋村森澤地内(八千八百圓) 大正村北ノ川地内(四千圓) 昭和村黒川(四千七百九十八圓) 小筑紫村小川原地内(四千八百圓)

高知縣下道路愛護會總

動員の活動

高知縣に於ては國民精神強調、勤勞奉仕の趣旨に則り來る二月一日より實施の縣下總動員の道路愛護週間について各愛護團體では道路愛護協會の統制下に立ち、それぞれ活動する所があつた。

中には砂利その他の材料運搬に自動車、荷馬車、リヤカー等を以て參加したる町村も尠なからず殊に川内村では坂路の切下げ、鐵道踏切の盛上を施し、また初月校下の如きはカーヴ是正を施し専門石工の出勤を見る事になつてゐる異常のハリキリ方である。又縣立農業でも實業學校として實際教育修練の見地から二月五日小川校長訓示の後同校職員並に大篠土木出張所員指導の下に教員養成所及本校五年以下全生徒は終日作業に奉仕した。

一、路面用砂利採取並運搬
(イ) 五年生八十名、香美郡前濱村海岸より砂利採取附近縣道へ運搬
(ロ) 五年生二十名、長岡郡國府村國分川橋附近川原より砂利採取附近縣道へ運搬

二、農道の修繕、四年生以下一年生各百名は農道延長一・二〇〇米の修繕及除草、排水

三、交通整理、養成所生徒四十名は二隊に分れ農業學校を中心とし附近町村内縣道に於ける障害物除却整理

四、道路並木の植栽、四年生林科三十名は府縣道高知徳島線中後、免篠原間電車線との中間縁地を利用し銀杏等の並木を植栽

尙道路愛護週間中安藝、吉良川、羽根、本山、田井、地藏寺、與津、大正、江川崎、清水、大濱、月灘、窪川の各町村を視察して廻つた加藤縣土木課長は八日歸郷九日左の如く語る。

本年の週間は各地とも全く感激の週間だ昨年とは單に道路の掃除をやつただけだが本年は小學兒童までも出勤して土運びなどをやつて道路の修理に當つて居り、また窪川町では降りしきる雨を衝いて作業に當るなど誠に感激の極みだ。と而して各地方に於ての實況は次の通である。

○安藝郡内安藝西分 二月二日午前八時

三十分西分驛、長谷寄驛の二ヶ所に集合し
村内の府縣道高知、徳島線延長二千四百九
十五米の全線にわたり所屬團體各部署につ
き同日正後に至るまで路面不陸均側溝浚
渌、砂利採取並に撒布等の作業に従ふた。

△和食村 二日午前七時 三十分藪西高等
小學校に集合し村内府縣道高知徳島線同東
川和食線延長合計三千二百七十二米の全線
に互り所屬團體各その部署に就き同日正午
に至るまで路面不陸均、溝浚渌、砂利採取並
に撒布等の作業に従ふた。△馬ノ上村 二
日午前八時馬ノ上小學校に集合し村内府縣
道東川和食線延長五千二十八米に互り各所
屬團體其の部署に就き同日正午に至るまで
判明除草、路面不陸均、側溝浚渌等の作業
實施。△赤野村 三日午前八時三十分赤野
小學校に集合し村内府縣道高知徳島線延長
三千四百九十六米の全線に互り所屬各團體
その部署につき同日正午に至るまで路面
不陸均、砂利採取並撒布、八流東坂路の曲
路是正待避所新設等の作業實施。△穴内村
三日午前七時三十分穴内驛前に集合し村内
府縣道高知徳島線延長三千八百二十二米の
全線に互り路面不陸均、側溝浚渌、砂利採

取並に撒布同貯藏等同日正午に至るまで作
業實施。△安藝町 三日午前八時三十分全
員安藝町青年學校に集合し、それより町
内を道路愛護宣傳大行進をなしたる後府縣
道高知徳島線同井ノ口安藝線畑山安藝線並
に町村道全般に互る合計延長七千六百七十
九米の全線に各團體各部署につき路面不陸
均、側溝浚渌、交通障害物の除却、砂利採
取並に撒布並に貯藏、安藝橋の洗滌美化等
同日正午に至るまで作業實施。△土居村
四日午前九時三十九土居村春日神社、土居
小學校、僧津部落の三ヶ所に集合し村内府
縣道井ノ口安藝線同高台寺河野港線延長合
計三千六百八十四米の全線に互り路面不陸
均側溝浚渌、路肩刈明除草、砂利採取並に
撒布、貯藏等同日正午に至るまで愛護作業
實施。△井ノ口村 四日午前九時一ノ庭神
社、依光製糸場前、山田橋内原野池の前の
各所に集合し村内府縣道畑山安藝線同井ノ
口安藝線同高台寺河野港線同柵ノ木安藝線
合計延長五千三百七十四米の全線に互り路
面不陸均、砂利採取、撒布並に貯藏その他
景勝地内原野に通ず縣道柵ノ木安藝線中に
待避所を新設する等同日正午に至るまで愛

護作業實施。△畑山村 四日午前九時柵ノ
木小學校、下尾川、柳井瀬兩切取前の三ヶ所
に集合し府縣道畑山、安藝線同撫川安藝線
延長合計八七六六米に互り路面不陸均、側
溝浚渌、崩土取除、砂利採取、貯藏並に撒
布等同日正午におよぶまで愛護作業施行。
△川北村 五日午前九時川北小學校、横山
部落交叉點の二ヶ所に集合し、村内府縣道、
高知徳島線、同奈比賀安藝線、同高台寺河
野港線、同柵ノ木安藝線合計延長八千百米
に互り路面不陸均側溝浚渌、砂利採取、貯
藏並撒布等同日正午に至るまで作業實施。
△伊尾木村 五日午前八時三十分伊尾木
小學校、下半山小學校の二ヶ所に集合し村内
府縣道高知徳島線同東川安藝線延長合計一
萬三百四十四米に互り路面不陸均、側溝浚渌砂
利採取貯藏並に撒布等同日正午に至るまで
作業實施。△東川村 六日午前九時入河内
小學校、奈比賀小學校の二ヶ所に集合し、
村内の府縣道奈比賀安藝線、同東川安藝線
延長合計八千八百二十七米に互り同日正午
に至るまで路面不陸均、側溝浚渌、崩土取
除け、曲路の是正、待避所新設、砂利採取
並に撒布並に貯藏等の愛護作業實施。△北

川村 三日午前八時半野友小學校および西谷の二ヶ所に集合し、府縣道馬路奈半利線同北川田野線延長合計一萬二千六百米に互り側溝浚渫、路面不陸均、崩土取除、砂利採取並に撒布等の作業をなし同日午後四時半まで終日愛護作業をなす。△中山村 四日午前八時半正弘小學校、小川小學校、大川公會堂の各所に集合し、府縣道久木奈半利線延長一萬米の全線に互り崩土取除け石垣修繕側溝浚渫避害物取除等同日午後四時半に至るまで終日愛護作業に従事。△安田町 五日午前八時半安田小學校に集合し市縣道高知徳島線同久木奈半利線延長合計七千米に互り側溝浚渫、路面不陸均橋橋修繕、砂利採取等同日正午に至るまで愛護作業に従事す。△馬路村 六日午前八時半馬路小學校に集合し、府縣道久木奈半利線延長六千八百米に互り側溝浚渫、除草、路面均、並に待避所新設等午後四時半に至るまで終日愛護作業實施。△田野町 四日午前八時半田野小學校に集合し府縣道高知徳島線延長二千六百米の全線に互り路面不陸均、側溝浚渫、葛石修繕、砂利採取同撒布等同日正午に至るまで愛護作業實施。△奈半利町

七日午前八時半奈半利小學校加領郷小學校の二ヶ所に集合し、府縣道高知徳島線同馬路奈半利線合計延長三千八百米に互り、同日正午に至るまで路面不陸均、側溝浚渫、葛石修繕、橋橋修繕等愛護作業實施。△羽根村 三日午前八時羽根小學校に集合し村内府縣道體知徳島線延長四千三百米の全線に互り出勤人員は千餘名で各自道路愛護の趣旨を體し頗る熱心に勤勞奉仕の範を示した。△高岡郡窪川町では道路愛護週間第五日たる去る五日町内一齊に道路愛護奉仕のため各戸一名宛および消防組、國防婦人會、小學生等約二千數百名の總動員を行ひ町内各府縣道および町村道等砂利採取、路面不陸均、溝さらへをなし銃後の護りを具體化し愛國の赤誠を道路報國に示した。△長者村道路愛護會は三日午前八時在郷軍人會、消防組合、女青年團員、小學兒童四百七十名で長者、泉川の二班に分れ宮城遙拜、國家合唱後各々最高潮の緊張を示し銃後國民の態度にふさはしい涙ぐましき作業をなし道路の清掃、溝浚へ等に奉仕したなは長者泉川各校職員の引率する兒童三百五十名は午前より參加し銃後小國民としての立派な

態度を示し、當日は須崎土木出張員吉村、渡邊、藤原氏も督勵指導にあたり會員の涙ぐましき奉仕に對し大に感謝した小野助役（長者班）中越書記（泉川班）坂本、戸梶消防組幹部も指車し眞に村を擧げての國民總動員氣分横溢し村民はその狀況を目撃していたく感激した。△長岡郡田井村道路愛護會では去る二日に村内縣道の條理作業を行つた。當日は全村二百七十戸中病氣不在者の外全戸出勤し折柄の吹雪を冒して參集した消防組、郷軍分會、男女青年團、國婦、小學校兒童、一般村民合計六百餘名は午前七時より小學校運動場にて遙拜式舉行後愛護會長和田村指揮の下に全員を五班に分ち各部署につき崩土の除去、側溝の浚へ、砂利の採集運搬撒布等の作業を行ひ延長二里に餘る縣道の修理を完了し時局柄國民精神總動員の精神を遺憾なく發揮して午後四時解散した。△香美郡赤岡町道路愛護會では四日午前九時より江村會長以下役員並に會員、城山高等小學、同實業青年學校生徒、赤岡尋常小學校兒童千五百名、總出にて東は岸本町境、西は平井山に至る縣道、各町道、部落道全般に互り路面の修理、砂利撒

き、溝浚へ、除草その他美化作業に奉仕し午後四時に終了散會した。當日縣より横山主幹の視察あり生徒達の全力を擧げての奉仕振りと路面の美化せるを激賞しまた赤岡土木監督所においては所員一同が作業上について指示奮勵に努めた。△去る四日は安藝郡田野町における道路愛護デーでこの日早朝役員および各種團體並に小學兒童は同校庭に集合整列の上宮城遙拜をなしそれぞれ各係員引率の下に數班に別れて縣道および赤松、赤地兩線を初め各町道に向ひ安藝出張員諸氏の指導により溝上げ砂利まき、掃除等の作業に従ひ遺憾なく各道路の改修を終り各要所々々に道路を愛護すべき意味を大書して立札をなして路面を清潔にすべく同日意義を深からしめて薄暮散會した。△香美郡夜須村道路愛護會では二日午前八時吹雪ちらつく中に各團體總動員で夜須小學校庭に集合し作業式を舉行伊勢神宮、宮城遙拜終つて道路愛護會副會長濱川校長は開式の辭に併せてこの吹雪の中の奉仕作業は統後の護りを固くする表示の一端なる事を力説して縣道路管理者横山盛雄氏は道路愛護週間の趣旨を説いて實踐躬行の範を

示すに適切なる統後の道路愛護運動に協力を希ふ旨を述べ終つて生徒兒童には清藤首席訓導より各種團體に對して宗、園助役より注意があつて直に所屬各團體その部署につき、路面不陸均、側溝浚、除草、砂利土採取撤布、路側小決潰の復舊、障害物の除去、路面の土入れ清掃、葛石修繕等の愛護作業に従事した。△土佐郡鴨田村では豫てより道路愛護デー實施計畫中の所いよゝ五日を期して實施した。定刻午前九時には青年團、婦人會等續々鴨田小學校庭に集合、磯久助役の合圖で宮城遙拜鴨田校教員の合圖で「君ヶ代」齊唱、次で村長より道路愛護に關する一場の訓話あり各種團體長は國威宣揚、皇軍武運長久祈願に赴き一般は九時三十分より作業についた、受持區域は國田部落は高田―仁西線、鴨部部落は朝倉一梅ノ辻線、鴨田小學校生徒、一般は學校附近で熱心に作業に服した。△高岡郡須崎町における道路愛護行事は三日朝各種團體青年學校、尋常高等兩小學校の生徒等は午前十時に須崎高等小學校に參集、各班に分れ町當局および關係者の指導下に全町の道路修理整頓、神社、軍人墓地等の清掃に終日

奉仕し薄暮解散した。△高岡郡佐川村に於ける道路愛護行事は去る四日各團體總動員を以て行はれた。即ち路面の不陸均、除草、側溝の修理、浚、崩壞箇所土砂除去等努力を要する方面の作業に従ひ處女團婦人會は主として市街地の道路清掃に従事した。當日の出動人員は各種團體各學校を合し總數千五百名にして各自道路愛護の趣旨を體しすこぶる熱心に勤勞奉仕の範を示したことは土木關係者感激せしめた。△土佐郡鏡村道路愛護會は成績優良のため昨年縣より表彰されたが今次事變に伴ふ國民精神總動員の具體化運用として同村長森元熊喜氏は曩日各部落區長を招集し地方長官の趣旨を徹底せしめた後更に期日を選定し去る三日鏡村六百八十餘戸一千餘名に對する愛路總動員を勵行した。惠まれた愛路日和午前八時を期して一定の場所に集合し遙かに皇居を禮拜したる後弘瀬―伊野線、地藏寺―高知線總延長四十キロに對する路面の不陸均、溝渠の溝浚作業に従ふたが中には老ひの身に壯者を凌ぐ働き振りは涙ぐましい感激を催された。△土佐郡土佐村では去る二日午前八時より四百五十戸を總動員

し道路奉仕に従事した。弘瀬一伊野線に對する總延長十キロの路面不陸均、溝渠の浚渫、崩壞箇所之修理等豫定之事業を終へた。△高岡郡戸波村道路愛護會では四日午前九時同村小學校々庭に集合、會長尾崎斌氏の後援の後直ちに奉仕作業に移り村内沿道には同村小學校兒童の危険物取除き、溝浚へ等終日の奉仕を無事終了したが奉仕人員は四百餘名に上つた。△安藝郡甲浦町道路愛護會では四日午前九時各團體總出で小學校に集合、作業式を舉げ一同宮城を遙拜九時三十分總員八百餘名はそれ〴〵監督引率の下に分擔區域の作業に着手した。同町は縣下東の關門で徳島縣境であるので縣も一段の力癩を入れて作業の獎勵をなし同町青年學校河野校長は生徒五十餘名を引率して縣境の作業を行つた。△高岡郡橋原村道路愛護作業奉仕は三日午前八時より實施各種團體一般村民の奉仕するもの實に三千四百七十七名の多きに達し一同宮城遙拜後「君ケ代」齊唱各組別に作業上の計畫注意の後作業を開始し各班共に競争的の緊張裡に統後國民の態度にふさはしい涙ぐましき作業を續け路面の清掃に砂上げに高かりに終日

奉仕し各學校長の指導により全村兒童これに呼應して統後小國民としての立派な態度を示し村内縣村道總延長三十里にわたる道路を完全ならしめ多大の功果を収めた。△土佐郡森村道路愛護會では今回の道路愛護週間に當り去る二日より村内一般會員消防組郷軍分會、婦人會、女青團、青年學校、高等科並に尋常科は三年以上で各種團體總動員を以て志和村長、森岡校長之が指導に當り午前七時より午後四時まで一日は府縣道本山伊野線、田井村界より地藏寺村界まで村道和田線および相川線、三日には町村道相川樫山線、中尾線、四日には南川線、南泉線、高野線、六日には溜井線、村内を各班に分ち砂利土採取、障害物の除去除草、土入れ清掃に奉仕をなした。△高岡郡興津村道路愛護會員及び各種團體、百六十餘名、小學生八十餘名は一日午前九時所定の場所へ集各の愛護會長小川小一氏開會を宣し宮城遙拜、後各部に別れ所定の位置に付き始業府縣道七里興津線四軒餘の奉仕作業を行ひ午後四時散會した。△高岡郡東又村道路愛護會員五百數十名および小學生二百八十名は去る二日東又村小學校へ集合、宮

城遙拜、それより各部署に着き村内府縣道十二キロ餘の奉仕作業を行ひ午後五時散會した。△幡多郡平田村道路愛護會では去る四日午前八時より各種團體總動員にて、縣道中村、三原線の出合に集合、作業式を舉行、七班に別れて縣道三原線に二ヶ所、同宿毛線に三ヶ所、中村線に二ヶ所を配列部署につぎ主として砂利土採取並に撒布側溝浚渫作業をなしたが特に郷軍分會員並に消防組合は縣道三原線における魔の箇所宇竹平の稱する斷岸絶壁の箇所を通ずる危険道路へ待避所二ヶ所を新設したがこの間平田村荷車組合は全員が終日荷車と共に奉仕し午後四時解散した。△香美郡山南村道路愛護會では去る六日清路奉仕をなした。夜來の雨晴れて奉仕姿も甲斐々々しく全村各種團體總動員にて五百十六名、午前八時小學校に集合、皇居遙拜、それより七班に分れ役員指導のもとに終日一糸亂れず奉仕に従事した。當日奉仕の團體は北村校長以下小學校職員生徒、男女青年團、國防婦人會の總出好成绩で午後三時半終了した。△吾川郡富岡村では去る三日午前八時より道路愛護週間行事として南北の縣道および村道具

其他の支線約十八キロに互り村民總動員にて清掃奉仕作業を實施、朝まだき霜柱をふみしめて甲斐々々しきいでたちの奉仕の人々は溝さらへ、路面ならしにいそしみ見違へる程な美しさとなり何れも協同の力の大きなに驚いたが當日は村長以下吏員、村内各種團體員、小學校職員兒童を交へて六百名に達し美しい奉仕の精神を如實に示し午後四時散會した。△吾川郡伊野町では當日が第一日曜日と各工場の公休日なるを利用し各戸一人當り町國婦同町小校男女兒童五年生以上、青年學校生徒の出仕により同町全般に互る縣、町道の徹底的修理清掃、惡水路の浚渫をなした。△吾川郡池川町道路愛護週間行事道路清掃奉仕作業は去る四日午前八時より舉行、一同は膚をさす朝風を面に受け盛り上げた霜柱をふみくだきつゝ鎌や鋏さてはシャベル、鶴嘴等思ひの道具をもつて作業に従事する様は誠に涙ぐましい状態で汗を流しつゝ砂利上げをした。先に南京陥落の日を下して清掃作業をなして日が浅いために作業は正午過ぎ大體終つたが所々に暗渠、橋梁等の修繕のため夕刻まで作業をつづけたものもあり仕上つ

た路面を眺めて午後五時半解散した。△高岡郡窪川町道路愛護會では去る五日町内縣町道修理作業を行つた當日各組合、消防組、郷軍分會、男女青年團、國防婦人會各種團體一般町民は午前九時折柄の降雨を冒し各受持區域に參集指導者の指揮下に崩土の除去、側溝の深へ砂利の採取運搬撤布等の作業を行ひ受持區域縣町道の修理を完了し時局柄國民精神總動員の精神を遺憾なく發揮午後四時散會した。△轡多郡宿毛青年學校生徒全員は、伊與田、岡田兩指導員指揮の下に去る五日道路清掃およびダケを運搬して路面の均整作業を行ひ一般町民を感激せしめた。△高岡郡東津野村道路愛護週間の去る三日午前五時より吹きすさむ寒風を冒し各團體二千餘先づ宮城を拜し作業式を終り各々部署につき村内の縣および村道を隈なく溝浚へ、不除均、砂利土採取運搬、崩土取除等を行ひ實に涙ぐましい熱誠なる奉仕あり午後四時隨所に和氣霽々と終業した。△道路愛護週間第四日目高知市では縣立工業、市立商業の兩生徒連の手で播磨屋高知橋間の鋪道にプラタナスを植ゑ市街緑地を行ふた。△轡多郡三原村では道路

愛護會作業を去る五日舉行、道路網の最も發達してゐる同村では來期より國婦の三百名を筆頭に郷軍分會、青年團、處女會、小學生等千數百名出動して清掃、地均し作業をなしたが特筆すべきは朝來の天候は次第に下り正午前から冬には珍らしく沛然たる雨となつたが蓑笠を着用してのダケ運び、地均し作業を行つた。△高知市旭校下道路愛護會では國民精神總員の具體化運動として六日午前八時を期し一齊に作業を開始した當日は區内市道八キロ縣道七キロに對し石立班、鴨部班、本宮班、長尾山班、尾立班、蓮臺班、元町班、中須賀班、福井班の九ヶ班に區分し路面平し、溝浚渫、砂土入れ、除草、清掃等の作業に従事した、當日の出場者は郷軍、青年團、女子青年團、消防、校下婦人會、一般町民旭小學校職員生徒合計一千餘名であつた。△吾川郡上八村では二日以來各小學校、青年學校、公設消防組六百餘名を動員して意義ある行事が行はれた。愛護會の發會日なほ淺きに拘らず村民の熱誠により面目を一新した路面が展開されて居る。△同郡土佐郡地藏寺では二日以來引き續き舉行され伊藤愛護會長以下

一千餘名を動員し縣道村道部落道に亙つて寒風物かは銃後の道路愛護の熱誠を發揮した。△香美郡佐岡村道路愛護會では週間中の去る五日午前八時より各團體残らず小學校に集合、折柄の小雨にも拘らず數組に分れて各々の部署につき村内の縣村道の溝浚へ路面の均し土砂の運搬等修復に實に熱心なる奉仕を爲して道路愛護の精神を強うし午後三時半感激のうちに終了した。△高岡郡吾桑村では去る四日午前八時半小學校々庭に兒童および青年學校生徒女子青年團員集合し、奉仕作業にうつた陸運業者十數名は各自トラック荷車を所持提供して間斷なく砂利ダケを選び青年學校生徒は五十名が指導員の指揮にて一班に別れ各班又ダケの積込とかき擴げに従事し全力を擧げて努力奉仕に精勵女子青年團員は小濱部落を中心として驛前道路まで完全に清掃し小學校兒童上級生又十一時より出仕しさしに長き本村縦貫縣道を午後四時過ぎまでに奉仕作業を完了した。△安藝郡吉良川村では三

日午前八時一班吉良川黒耳團藝組合前、二班吉良山小學校、三班西灘共同作業所前の各所に集合し府縣道高知徳島線延長四千六

百米に亙り、同日正午に至るまで路面不陸均、障害物除却、側溝浚深、砂利採取並に撒布橋梁の洗滌等の愛護作業施行。△室戸町では四日午前八時一班元小學校、二班室戸小學校に集合し府縣道高知徳島線同津呂室戸線合計延長七千四百米に亙り同日正午に至るまで側溝浚深、路面不陸均、砂利採取並に撒布、貯藏等の愛護作業をなす。△室戸岬では津呂午前八時に一班は津呂小學校、二班は三高小學校、三班、四班は椎名小學校に集合し府縣道津呂室戸線同甲浦津呂線同高知徳島線延長合計二萬四百米に亙り路面不陸均、除草、砂利採取、撒布等同日正午まで作業實施する。△佐喜濱村では四日午前八時尾崎青俱樂部浦漁業組合前、郡呂共同作業所前、根九八幡宮前に集合し府縣道高知徳島線延長一萬一千米の全線に亙り路面不陸均、除草、側溝浚深、砂利、土採取、撒布等同日正午に至るまで愛護作業。△野根村では三日午前八時縣道高知徳島線町村道野根舟津線合致線並に相間橋の二ヶ所に集合し府縣道高知徳島線延長六百米に亙り同日正午に至るまで路面不陸均、側溝浚深、路面土入れ、砂利採取並に撒布

等の道路愛護作業を實施する。△甲浦町では四日午前九時生見鹽浦橋元、甲浦小學校に集合し府縣道高知徳島線延長八千米に亙り側溝浚深、除草、路面不陸均等同日正午に至るまで愛護作業實施。

朝鮮地方

總督府土木課では昭和十二年度から三年計畫、總工費二百萬圓をもつて成北國境道路の修築に着手したるが對支作戦の結果を投じて工事に着手したが對支作戦の結果成鏡北道の國防的地位はさらに加重されて來たので同課では右修築計畫を擴充して十三年度から二ヶ年計畫をもつて六十五萬圓を増し昭和十三年度は四十萬圓を割當て根本的改修を行ふこととなつた。

× × × ×

× × × ×